

ふるさとをきれいに！元気に！ おおいたうつくし作戦

豊かな自然は、次の世代へと受け継ぐ大分県の
たからものです。

県では、ふるさとの自然や環境を守りながら地
域を元気にする、新たな取組を始めました。

「ごみゼロ作戦」から「うつくし作戦」への進化

平成15年に始まった「ごみゼロおおいた作戦」では、多
くの県民の皆さんとともに、身近なごみの問題から地球
温暖化まで幅広い環境問題に取り組みました。

これらの成果を踏まえ、さらにステップアップして進
めるのが「おおいたうつくし作戦」です。

ごみゼロ大行動への参加
H16 117,419人
H27 **361,406人**

キャンドルナイトへの参加
H16 475事業所
H27 **3,053事業所**

森林ボランティア活動への参加
H16 6,848人
H27 **13,083人**

「うつくし」の由来は？

うみ（海、河川、干潟）

つち（土、大地、温泉）

大分の豊かな
環境を表してい
るよ！



くうき（大気、風）

しんりん（豊かな自然）

どんな活動をするの？

おおいたうつくし作戦は、地方創生の時代らしく、環境
保全の活動をまちづくり・ひとづくり・なかもづくりに
つなげ、次の世代のためにより大きくしっかりととした輪
を作ることを目指しています。

まちづくり【地域の活性化】

海岸清掃+婚活、花いっぱい運動+観光客のおもてなし
など、環境保全活動と他の活動を組み合わせることで、参
加者の増加や地域の活性化につなげる

ひろく【人材の育成】

地域や企業などで、子どもをはじめあらゆる世代への環
境教育・研修を行い、環境への意識を持った人材を増やす

なかもづくり【活動の基盤づくり】

県庁や県保健所、部に事務局を置く地域連絡会が、それ
ぞれの地域に密着して活動を支援するとともに、団体同士
のつながりや将来に渡って活動が続けられる基盤を作る



活動団体募集中

県では、地域などで
積極的に活動する団体を
募集しています。

おおいたうつくし推進隊

イベントや環境教室の開催など、
地域とともに作戦の牽引役となる
ような活動を主体的に行う5人
以上の団体を募集、任命します。

うつくし隊

職場や学校などで身近な活動に
取り組む団体の登録を募集しま
す。人数要件はありません。

推進隊やうつくし隊の活動は、
県ホームページやフェイスブック
で紹介しています。
詳しくは、県うつくし作戦推進課
にお問い合わせください。

☎ うつくし作戦推進課
097-506-3024

おおいだうつくし作戦



ウミガメの
足跡発見！



メンバーとボランティアの皆さん。前列右から2番目
が海原副代表、後列右端が鬼丸くん



ウミガメが訪れる 美しいふるさとに

「きっかけはウミガメ。来たことが
わかって、ご褒美をもらった気分にな
ります」と話すのは、NPO法人「国東
市手と手とまちづくりたいの海原明
子」副代表。

ウミガメが上陸した痕跡を探す活
動は、次世代に毎朝のごみ拾いを兼ねる



ようになり、今では国東の長い海岸線
沿いの地域や人をつないでいます。
「海岸清掃の他に環境学習も行ってい
ます。話を聞くだけ、掃除するだけで
はなく、両方を合わせることで子ども
たちも目的と実感を持って取り組ん
でれています」

また、「国東が好きなので、卒業後も
活動を続けたい」と言うメンバー。最年
少の鬼丸清樹くんは、高校3年生。海
原さんは「こうしてふるさとを支える
若い人がもっと増えたら嬉しいです
ね」と笑顔を見せてくれました。

羅漢寺旧参道 花いっぱいプロジェクト

五百羅漢で知られる中津市の古刹
「羅漢寺」。その旧参道は長い間人通り
もなく、鬱蒼とした木々と苔に覆われ
ていました。ここに花を植えること
で、過疎化の進むこの地域を訪れるこ
きっかけにしたいと考えたのが、県立
芸術文化短期大学の地域総合連携研
究室の皆さんです。



研究室にて。右から竹内准
教授、秦愛祐美（はたあゆ
み）さん、小野桃（おののも
も）さん、石田真彩（いしだま
あや）さん



昨秋から草刈りやごみ拾い、苗の育
成などを始め、今年の6月に学生や地



おおいた
うつくし推進隊
活動中！



大分県環境教育
マスコットキャラクター「エコ助」